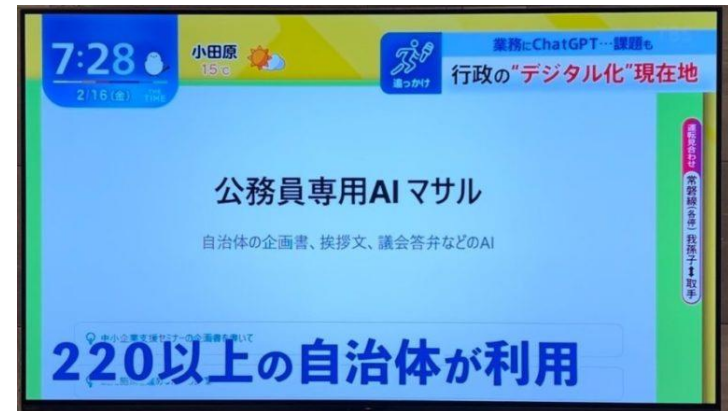
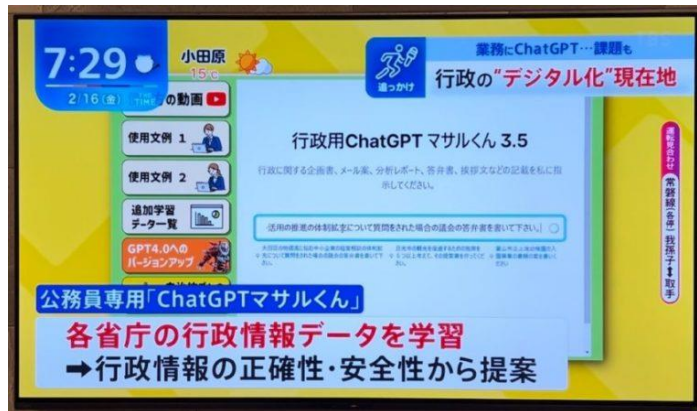


【マサルくん】全国の公務員は チャットGTPをどう活用したのか？

14万5718回[※]の利用の生データ



- ① 公務員専用チャットGTP「マサルくん」の
10月1日～3月23日までの利用解析データ
- ② 交付金版、③ 全住民版、④ 観光客版、⑤ 教育版

公務員専用AIでの業務効率化

- ①正確性 公式な行政データからの引用で、正しく自治体業務を支援する
- ②著作権 公共データだけだと著作権が安全
- ③安全性 自治体用のセキュアな環境なので安心。

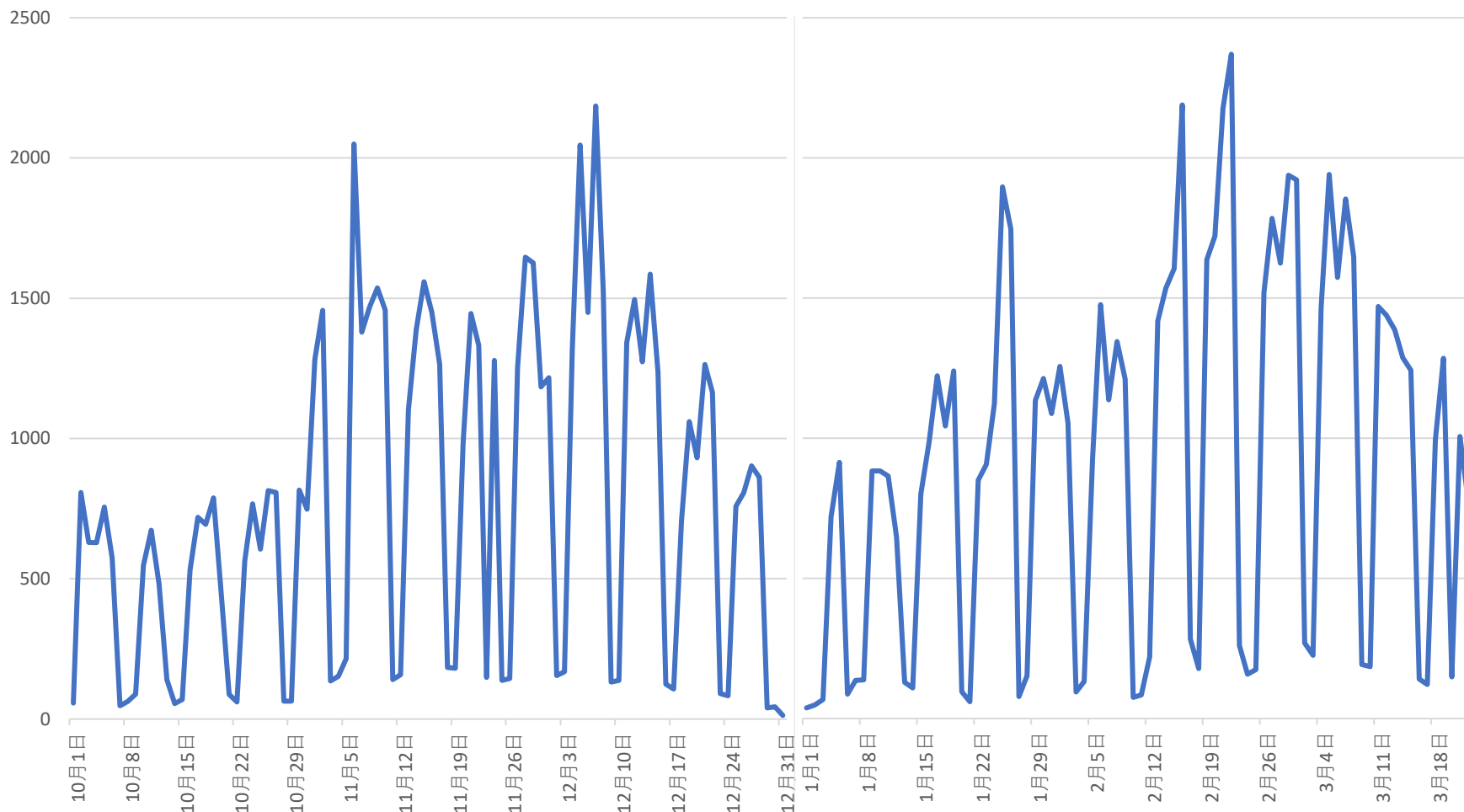
行政ChatGPTの必要条件

- ①行政情報に基づく高い正確性
- ②著作権を守るため公共データを使う
- ③行政用のセキュアな環境

※これらをエンベディングして
必ず実行する事が必要！

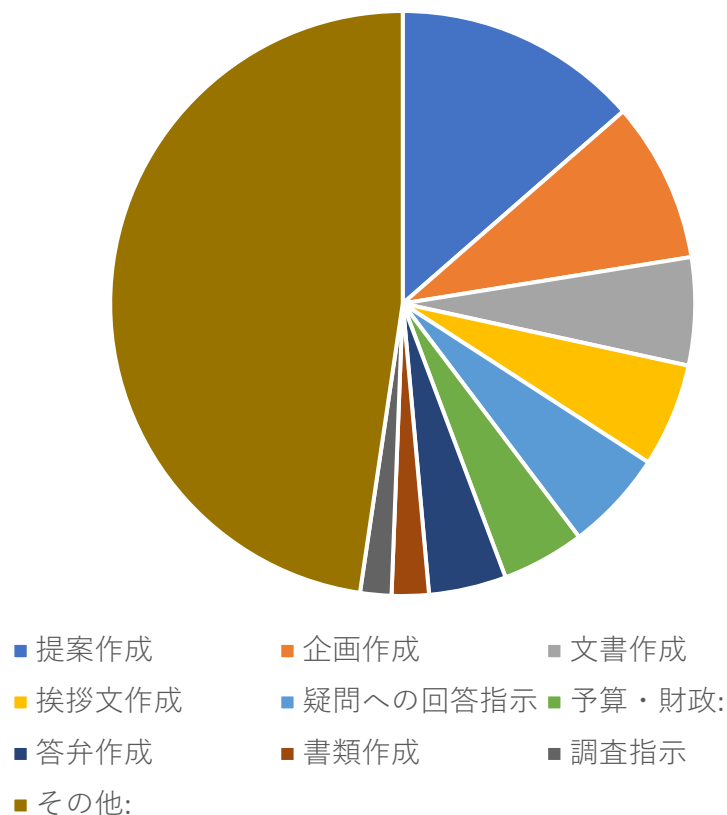


10月1日～3月23日 14万5718回



ポイント1、公務員専用AI「マサルくん」は、**利用が平日のみで、土日祝にはほとんど使われない**という特異性があった。

全国の公務員AIマサルくんへの指示の内容



指示内容	数
提案作成	19802
企画作成	12918
文書作成	8679
挨拶文作成	8341
疑問への回答指示	8114
予算・財政:	6670
答弁作成	6238
書類作成	2986
調査指示	2515
その他:	69449
合計	145712

ポイント 2、 1 位は提案を作成させる指示。 2 位は企画作成、 3 位、 文書作成。 4 位、 挨拶文作成

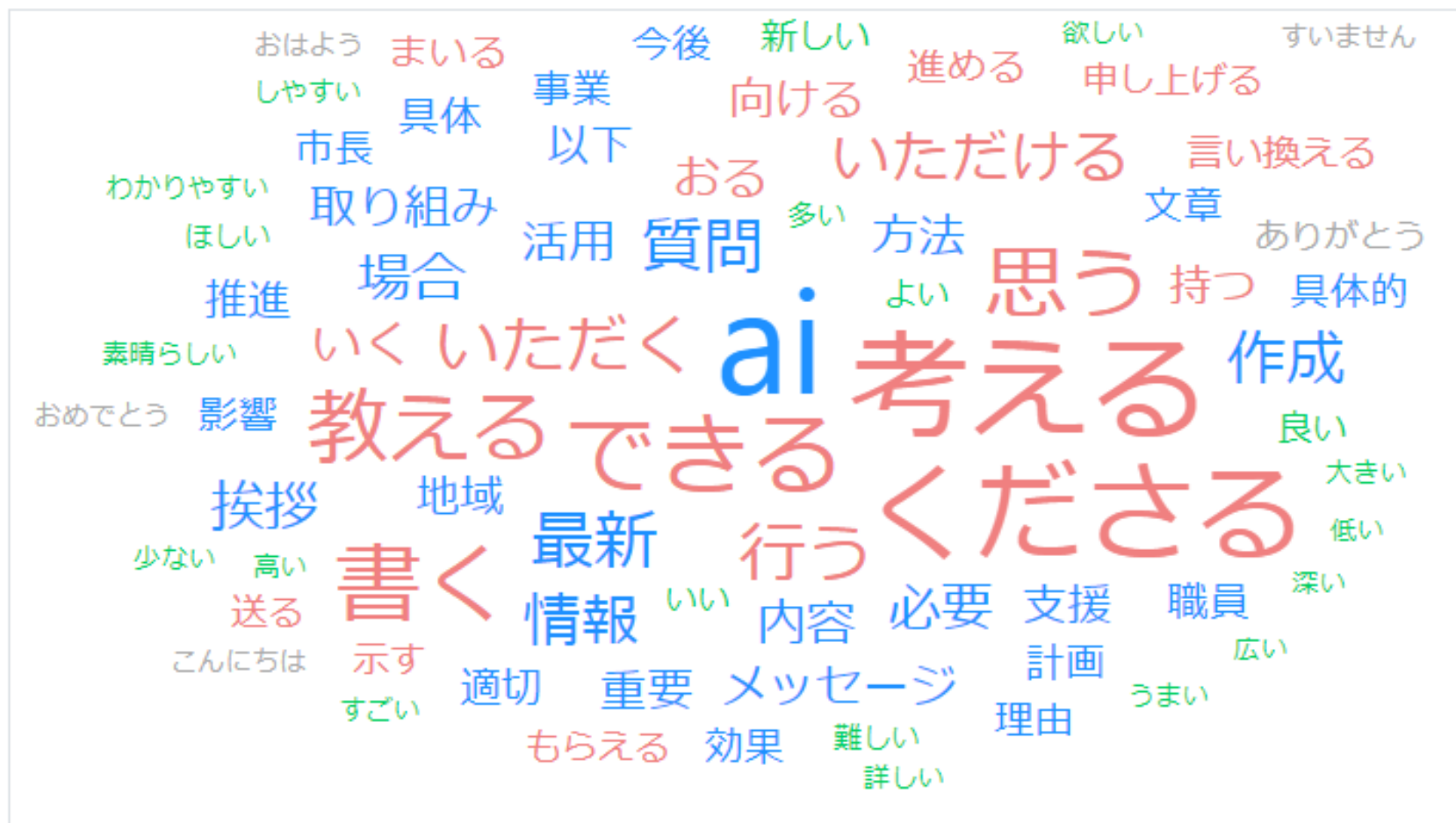
全国の公務員AIマサルくんへの指示の分類

福祉	8994
教育	7518
自治体	7206
議会	6862
経済	4199
施設	4125
市民生活	2411
観光	2382
公衆衛生	2220
法務	2192
環境	1987
労働・雇用	1532
道路	1172
公共事業	1062
コミュニティイベント	1059

交通	1053
農業	1007
文化事業	814
市政情報	703
スポーツ・レクリエーション	510
セキュリティ	487
外交	337
警察	324
イベント	300
テクノロジー	285
医療・健康	254
住宅	146
文化・芸術	66
公共交通	58
その他	84453

ポイント3、
分野では「1，福祉」「2，教育」「3，自治体」が多かった。

直近の利用 50万文字のデータ解析①頻出単語



直近の利用 50万文字の データ解析

①利用名詞

1位 AI
2位 最新
3位 質問
4位 作成
5位 情報

ai	1605	具体的	219	対応	158
最新	561	対策	218	考慮	153
質問	549	皆様	210	利用	153
作成	520	業務	207	問題	151
情報	495	お願い	201	施策	149
挨拶	442	提案	199	状況	146
場合	442	提供	197	課題	143
必要	421	独立	194	可能性	139
内容	358	活動	192	管理	138
活用	350	説明	192	私たち	137
メッセージ	345	あなた	189	意見	134
取り組み	344	向上	187	デジタル	132
方法	343	検討	186	環境	131
重要	336	実施	183	ファイル	130
支援	318	整備	179	言葉	128
地域	290	理解	178	相談	128
以下	286	可能	171	使用	127
推進	275	文書	168	期待	127
適切	271	感謝	168	dx	126
職員	253	あいさつ	166	変更	126
具体	247	施設	166	促進	125
事業	242	皆さん	166	手続き	123
市長	241	議会	165	新た	123
計画	238	自治体	165	開催	123
今後	237	連携	165	改善	122
文章	232	市民	164	産業	120
効果	223	技術	161	観光	120
影響	223	表現	160	導入	119
理由	220	協力	159	ふう	118

直近の利用 50万文字の データ解析

②利用動詞

- 1位

考える
- 2位

くださる
- 3位

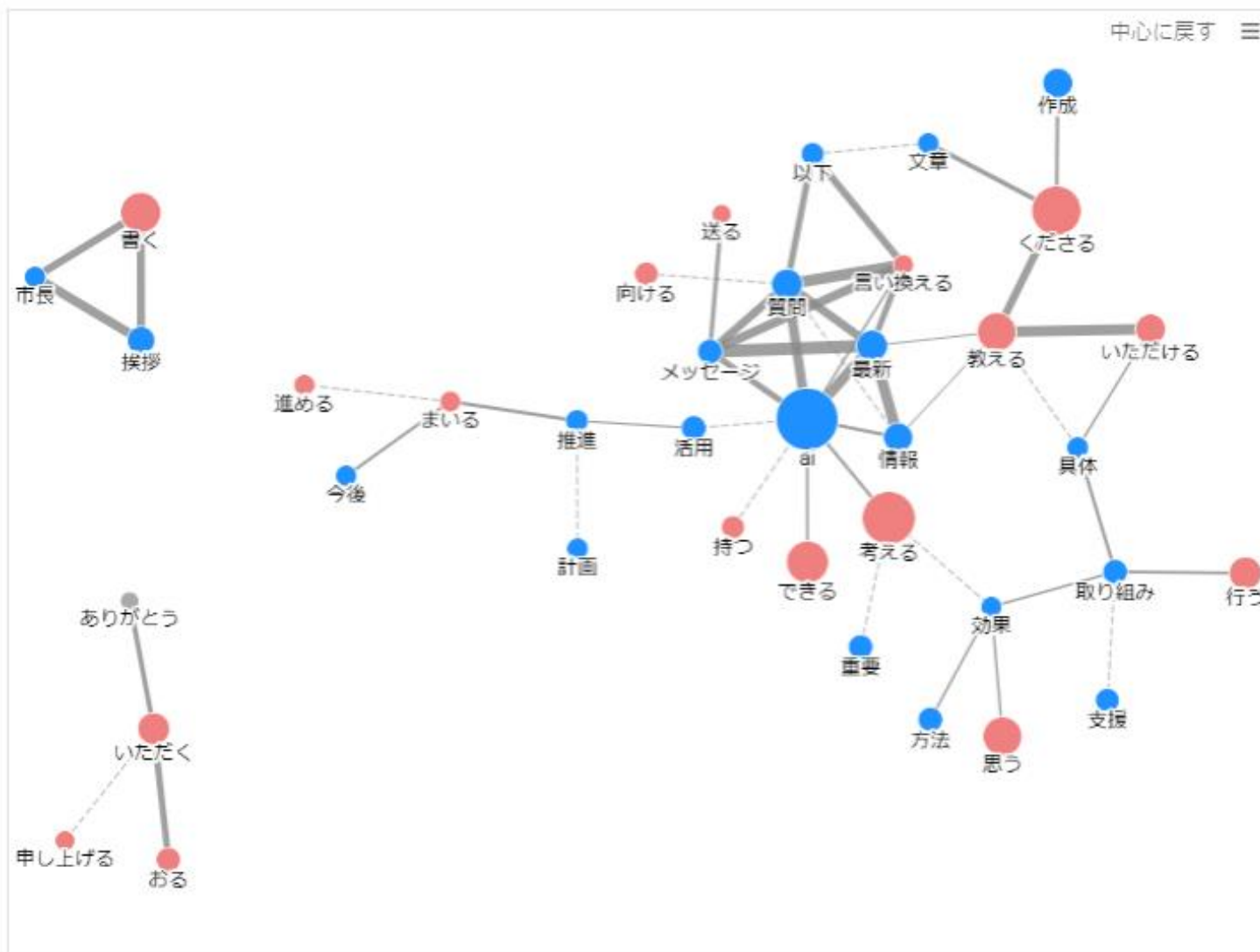
できる
- 4位

書く
- 5位

思う

考える	1041	言う	95
くださる	942	目指す	91
できる	746	踏まえる	88
書く	697	含める	86
思う	662	果たす	85
教える	649	作る	81
行う	491	しまう	80
いただく	474	学ぶ	79
いただける	423	感じる	70
いく	312	求める	68
おる	265	知る	68
向ける	249	まとめる	66
持つ	234	もらう	66
進める	181	進む	64
まいる	176	伴う	63
言い換える	163	取る	62
申し上げる	148	受け取る	61
示す	138	努める	60
送る	134	取り入れる	56
もらえる	127	行く	56
伝える	126	合う	54
与える	124	出す	54
受ける	118	聞く	53
使う	118	深める	50
図る	116	述べる	50
取り組む	115	上げる	49
いたす	115	ござる	48
つく	110	させる	45
基づく	108	入る	44
くれる	107	続ける	43
含む	100	入れる	43

直近の利用 50万文字のデータ解析③出現パターン



直近の利用④ 名詞－動詞の組み合わせ

名詞 - 動詞	スコア	出現頻度
質問 - 言い換える	134.46	148
挨拶 - 書く	27.48	138
文章 - くださる	8.69	90
情報 - 教える	7.65	70
効果 - 考える	4.77	70
答弁 - 書く	6.34	66
挨拶 - 考える	3.99	64
議会 - 書く	5.42	61
重要 - 考える	3.51	60
影響 - 与える	27.38	58
効果 - 思う	4.65	55
挨拶 - くださる	3.15	54
役割 - 果たす	32.05	52
出初式 - 書く	3.95	52
方法 - 教える	3.92	50

直近の利用⑤ 名詞－名詞の組み合わせ

名詞 - 名詞		スコア	出現頻度
最新 - メッセージ	Q	145.66	224
独立 - 質問	Q	60.56	182
最新 - 情報	Q	38.67	138
メッセージ - 独立	Q	36.62	84
市長 - 挨拶	Q	14.63	80
デジタル - 答弁	Q	37.47	66
人材育成 - 答弁	Q	37.47	66
デジタル - 議会	Q	26.64	66
人材育成 - 議会	Q	26.64	66
最新 - 技術	Q	21.85	59
情報 - 提供	Q	11.88	48
前述 - 会話	Q	23.02	47
文書 - 作成	Q	3.63	43
感謝 - 気持ち	Q	28.36	39
取り組み - 効果	Q	6.28	37

新たな解決策 「その他」 対策で一般モード投入



「その他」については、
公務員版では行政文書にし
てしまうため、一般モード
の方が適切。
そのため、機能追加。

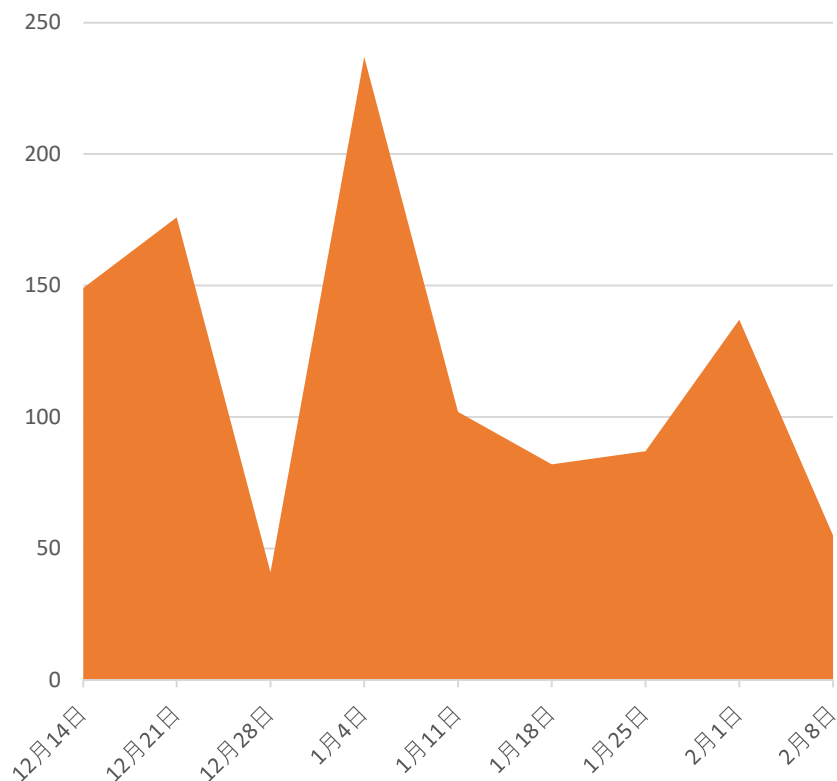


公務員専用以外の行政AI

- ・ 交付金申請書専用AI
- ・ 被災者支援AI
- ・ 全住民向けAI
- ・ 観光AIガイド
- ・ AIの教育活用

など

デジ田交付金申請書 専用版・公務員AIマサルくん



12月14日 の週	149
12月21日 の週	176
12月28日 の週	41
1月4日 の週	237
1月11日 の週	102
1月18日 の週	82
1月25日 の週	87
2月1日 の週	137
2月8日 の週	55
合計	1066

ポイント 4、各自治体は、ギリギリではなく早めに作成に入っていた。
年末年始の利用回数は少なかった。

能登半島被災者支援AI ①



被災地支援AIについて

- 能登半島地震の際に緊急開発された「被災地支援AI」は能登半島地震の際に生まれた画期的なシステムです。
- このAIは被災者のニーズ応じて100個以上の支援制度を迅速かつ正確に提供することができます。
- このシステムを全国に展開し、有事に備え、あらゆる災害における迅速な支援と復興の基盤を築きます



能登半島被災者支援AI ②



× 生成API → ○検索API

高い正確性

「検索AI」を採用しているため、情報の正確性が非常に高く、誤情報のリスクが低減されます。

自治体の住民用AI 富山県魚津市

- 24時間いつでも、どこでも魚津市の行政に関する疑問点を解決してくれる。
- これをコンセプトとして便利なAI（人工知能）を活用した自動応答システム『ミラChat』を開始しました！！



自治体の全住民用AI 山形県西川町

- 24時間いつでも、どこでも西川町民の行政に関する疑問点を解決してくれる。



今後の自治体の住民用AI

あなたの自治体のゆるキャラとAIで会話をすることが可能。

応答速度も1~2秒とリアルタイムでの会話が可能。

- ・スマホのWeb上での会話も可能
- ・その自治体についての追加学習が可能。



自治体の観光協会用AI



山口県美祢市 観光用ChatGPT「ミネドン」

- 山口県美祢市は、観光地、特産品、宿などを学習したChatGPT「ミネドン」のリリースを発表しました。スマートフォンで利用可能な「ミネドン」は、観光に関する情報を提供し、山口県美祢市のゆるキャラ「ミネドン」との会話を楽しむことができます。文字だけでなく、音声でもコミュニケーションが可能です。



文科省AIイベント 全国の先生が小論文AI体験



教育現場での生成AI活用方法・リテラシーについて解説！

■対象

- ・児童
- ・生徒
- ・保護者
- ・教職員
- ・教育関係者
- ・教育業界団体
- ・企業等 など



■登壇者（順不同）

- ・大西 久雄 氏（文教大学教育学部 非常勤講師）
- ・村井 宗明 氏（東武トップツアーズ CDO AIエンジニア）
- ・伊藤 将人 氏（岩沼市立岩沼北中学校 技術科 主幹教諭）
- ・宮島 衣瑛 氏（みんなのコード 特任研究員）

■協力

- ・特定非営利活動法人 みんなのコード
- ・一般社団法人 安心ネットづくり促進協議会

■プログラム

13:30 開会

13:35 講演

「生成AIと教育の未来～安全で効果的な学習環境の創造を目指そう～」

14:50 パネルディスカッション

「次世代の教室を体験しよう～学校における生成AIの実践事例とは～」

15:40 質疑応答

15:55 閉会



文部科学省

文部科学省受託事業
令和5年度「青少年を取り巻く有害環境
対策の推進」ネットモラルキャラバン隊



小論文AI <https://www.dx-tobu.com/shouronbun/>

AI教育の推進

美東中生がA Iで小説“執筆”



村井宗明さん（左）からチャットGPTの使い方を学ぶ生徒たち
＝6日、美奈市美東町

「
すぐできてびっくり」

人工知能（AI）を使って文書や画像などを自動的に作り出す生成AIの使い方を学ぶ授業が6日、美奈市美東町の美東中学校であり、2年生30人がチャットGPTを活用した小説の執筆を体験した。

チャットGPTを活用

美奈市がデジタル人材の育成に加え、シニア層のデジタルリテラシーの向上を図る一環として開催。同市からの依頼で、同市の観光に特化したチャットGPTを開発した旅行会社、東武トップツアーズのデジタル部門最高責任者でITエンジニアの村井宗明さんが講師を務めた。

村井さんは、かつて移動手段として多く使われていた馬車が自動車の発明により役目を終えたことを例に挙げ、生成AIの登場により将来的になくなる職業があると説明。デジタルや生成AIについて学ぶ意義を説いた。

その上で生徒たちはチャットGPTを活用し、美奈市がキーワードに出る小説作りに挑戦。パソコンに思い思いの単語を打ち込み、文章が出てくるのを待った。

柳井千歩夢さん（14）は「どんな言葉を使ってみようか考えるのは迷ったけど、打ち込むとすぐに小説ができたのでびっくりした。チャットGPTを使ってみようというのを試してみたい」と話した。

同日は同市の伊佐中学校でも同様の授業を実施。16日には厚保、大塚両中学校でもオンラインで開催する。（平岩和也）

07日 015面 01版 無断の転載、複写、配布を禁じます。



学校セミナー、公務員セミナーなど
AI時代にあったデジタル人材の育成を推進しましょう！